

「まずは、子供が自分から調べるきっかけを与えてあげるといい」。防災教育推進協会常務理事

の浜口和久事務局長はこうアドバイスする。

同協会が主催する「ジュニア防災検定」では筆記試験に加え、家族と災害時の対応などを話し合っ  
てまとめたリポートの提出を課題に課す。

浜口氏は「地域の危険箇所や消火栓の位置な

ど、子供たちは保護者が想像する以上によく知っている。自発的に調べることで防災意識が高まる」と語っている。